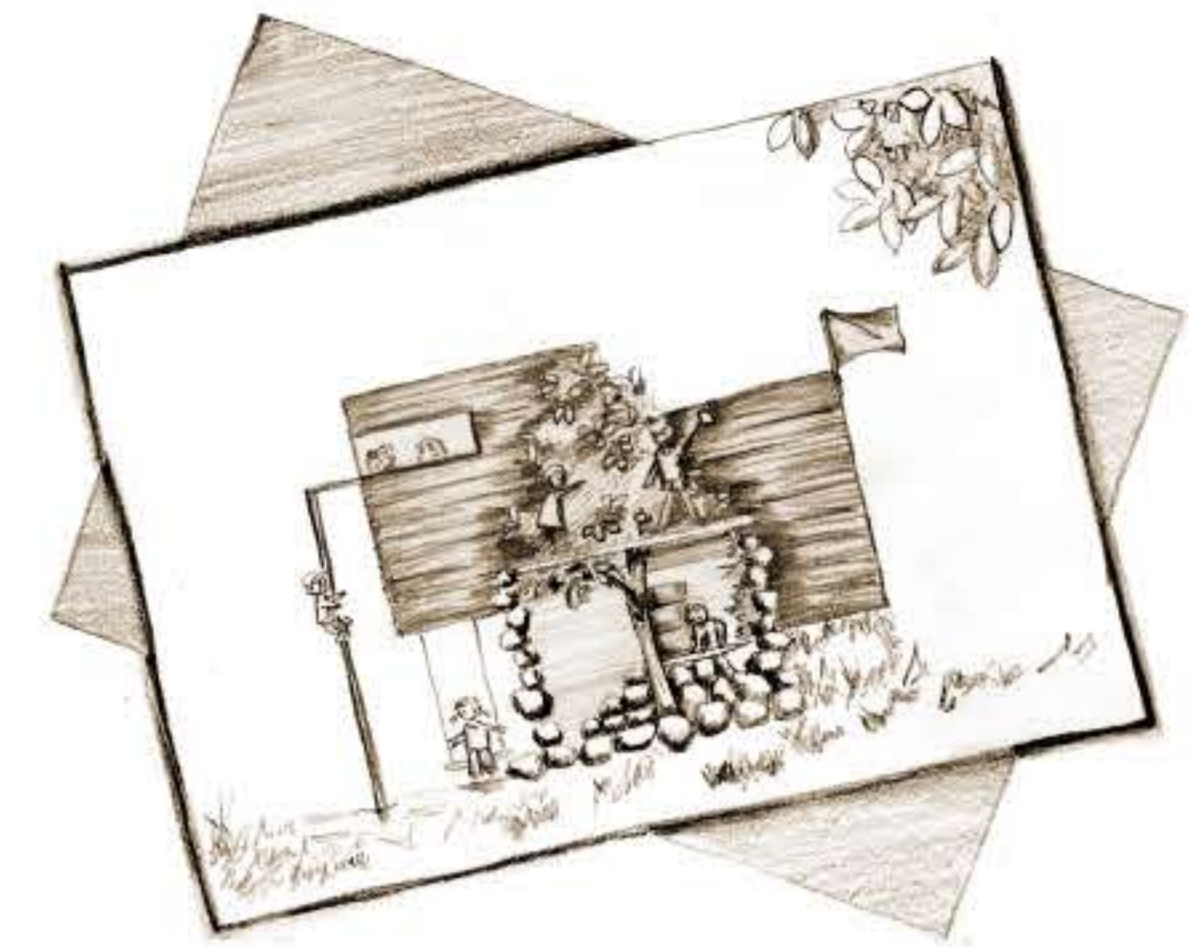


# 20年後のひみつきち

## 私を支える絆とびわの木

このひみつきは20年前に私と仲の良かった友達でつくったものです。  
 今では木が朽ちて苔が生え、草木に覆い尽くされていますが  
 ここに込められた思い出や絆、そしてびわの木は変わらず残っています。  
 これまでも、これからもずっと、私を支え元気をくれる一番好きな場所です。



1995年、阪神大震災によって家族と離れ、私は祖父の住むこの町にやってきました。不安ばかりの新生活でしたが町の人々は温かく迎え入れてくれました。町を見下ろす山中に立つびわの木は町の子たちが集まる場所。夏が近づくとたわわに実ったびわを食べながら、そばの池で遊びました。そんな子どもたちが好きなものを集めて作った「ひみつきち」は大人にナイショのお城。初めてここに来た日は、この町の仲間入りができたと感じたような気持ちでした。

あれから20年。大きくなるにつれ一緒に遊ぶことも減り、あの頃仲良かった友達はみんな遠くに行ってしまいました。けれど辛いことや誰かに話したいことがあるときは今でもここにきます。心細さを抱える幼い私を勇気づけてくれた絆と、びわの木の優しい生命力が、私を支え続けてくれるから。

時代が移りどんなに便利な世の中になっても、辛いことや悲しいことは起こります。そんなとき傷ついた心を癒すのは人の温もりと自然の力強さ。ここは20年の時を超えてなお思いの宿るモノと、今を生きる人間が、優しくつながる空間です。

### テーマカラー

びわの実の橙色  
 元気と人の温かさ

びわの葉の緑色  
 たくましい生命力



### プラン

びわの木を中心に  
 3つの部屋を取り囲むように  
 配置します

